

おもしろうて やめられん

一人一人がそう想える

ステージ
素敵な舞台を
ご用意しております

作品募集



第30回大賞「万万育む世に」
清水 宏志(愛媛県)



第31回 絵はこころの手紙です。

全国「かまぼこ板の絵」展覧会

募集期間 令和8年 2月1日(日)～4月20日(月) [当日消印有効]

応募先 西予市立美術館ギャラリーしろかわ

〒797-1717 愛媛県西予市城川町下相680 TEL.0894-82-1001 FAX.0894-82-0756

■主催/西予市(愛媛県) ■主管/西予市立美術館ギャラリーしろかわ

応募作品は
全て展示
いたします



ホームページ

後援/日本郵便株式会社 四国支社/愛媛県/愛媛県教育委員会/愛媛県市長会/愛媛県町村会/坂井市(福井県)/公益財団法人丸岡文化財団(福井県)/(公財)愛媛県文化振興財団/愛媛新聞社/NHK松山放送局/南海放送/テレビ愛媛/FM愛媛/あいテレビ/愛媛朝日テレビ/愛媛CATV/愛媛県農業協同組合中央会/愛媛県森林組合連合会/伊予銀行/愛媛銀行/愛媛信用金庫/宇和島信用金庫/コーピえひめ/宇和島蒲鉾協同組合/伊予蒲鉾/大一ガス/ポストのある風景フォトコンテスト実行委員会/「小さな親切」運動愛媛県本部/東宇和農業協同組合/西予市議会/西予市森林組合/西予市商工会/西予市文化協会/西予CATV/四国西予ジオパーク推進協議会

作品応募要項

[題・テーマ] **自由。**かまぼこ板という身近な素材を使って「いつでも、だれでも、なんにでも描ける」楽しさを体験してください。画材は、油彩、水彩、クレパス、マーカー、墨など何でも可。板に直接お描きください。全国「かまぼこ板の絵」展覧会は31回を迎えます。自由な発想で、今のあなたの想いを「かまぼこ板」にのせて届けてください。

[材 料] かまぼこ板。どこの産地のものでも可。1作品1枚~100枚、最大面積1.0m²(たとえば1.0m×1.0m, 0.5m×2.0m)まで可。(かまぼこ板はよく洗浄し、乾燥させること)

[応募資格] プロ、アマ問わず誰でも応募できます。ただし未発表の作品に限ります。

[応募方法] 作品は一人何点でもかまいません。1作品ごとにかまぼこ板の裏に直接、次の8項目をマジックやボールペン等で明記してください。

板裏の記入例

- | | |
|------------------------|----------|
| ① 絵の題:「〇〇〇〇〇」 | ⑧作品の向き:上 |
| ② 郵便番号:〒〇〇〇-〇〇〇〇 | |
| ③ 住所:〇〇〇〇〇〇〇〇〇 | |
| ④ 氏名(フリガナ):〇〇〇〇(〇〇〇〇) | |
| ⑤ 年齢:〇歳(〇〇学校〇年) | |
| ⑥ 電話番号:〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇 | |
| ⑦ 返却の有無:〇〇【有の場合は切手等同封】 | ⑧作品の向き:下 |

※返却ご希望の方は、返信用封筒(切手貼付)を同封。

※展示会場内で来館者に作品の撮影を許可しない場合は「撮影不可」と明記してください。

※展示のため、作品裏面に吊金具などで一部加工する場合があります。

[募集期間] 令和8年2月1日(日)~令和8年4月20日(月)(当日消印有効)

[入賞発表] 令和8年6月上旬。マスコミ及び西予市のホームページを通じて発表のうえ、入賞者へ通知します。

[応募作品の帰属] 応募作品は、一切の権利を西予市が有します。返却希望のない入賞以外の作品は、概ね10年間保管活用します。

※入賞作品は返却しません。

※一次審査通過以上の作品は、作品集に掲載します。

[審査員] 中村時広(愛媛県知事/名誉審査員)

折笠勝之(洋画家)

神山恭昭(絵日記作家)

車だん吉(タレント/ゲスト審査員)

[賞] 大賞30万円(1点)、優秀賞5万円(10点)

優良賞1万円(40点)、

奨励賞 南予名産宇和島かまぼこ詰合せ(50点)

[特別賞] 愛媛県知事賞(1点)、愛媛県教育長賞(1点)

西予市長賞(1点)、後援団体賞(32点)

審査員特別賞(3点)

住所

氏名(フリガナ)

TEL

お手数ですが
切手を
お貼りください。

7 9 7 1 7 1 7

第三十一回全国「かまぼこ板の絵」展覧会係

絵はこころの手紙です。

愛媛県西予市城川町下相六八〇



第31回 絵はこころの手紙です。

全国「かまぼこ板の絵」展覧会

- 会場/西予市立美術館ギャラリーしきわ(愛媛県)
- 期間/令和8年7月19日(日)~令和9年1月11日(月・祝)予定
- 入館料/一般:500円、高・大学生:300円、中学生以下無料
- 四国西予ジオミュージアム・城川歴史民俗資料館・ギャラリーしきわの3施設入館料がお得になる共通観覧券もあります。
- 休館日/月・火曜日(ただし祝日の場合は開館)

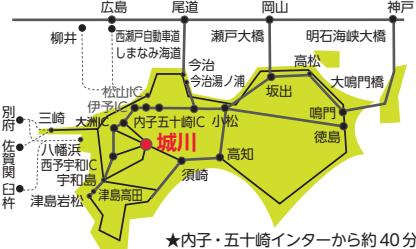
応募作品の返却について

入賞作品は返却しません。選考外の作品については、応募時に返却希望の申し入れがあり、かつ返送料分の切手及び返送用封筒を同封された方にのみ返却します。返送は、展覧会終了後、令和9年3月を予定。

返却をご希望の方は、返送用封筒(切手貼付)を同封のこと。



Facebook



★内子・五十崎インターフェースから約40分